

中山 11 発走 15:45

Table with columns for race number (11), horse name, jockey, and various performance statistics.

本紙の見解

アーネストリーは、二千二百重賞4勝。その内訳はGII勝に、GII2勝、GIII1勝。断然の実績に加え...

11R

馬単 7→9, 7→6, 7→4, 9→6, 7→8

3連単

1着 7, 2着 468, 3着 9

3連複

679, 479, 789, 467, 678

逃げ馬不在。スローの先行策で前々走勝ちマイネルの先導も十分。流れは遅く勝負力勝負だが、坂をこなすしぶとさ必要

デュー

過去の成績 79124, 76193, 69285, 61297

前走宝塚記念で初のGII制覇。7アーネストリーの復帰戦。夏の札幌記念を筋肉痛で回避して仕上げ直した形だが、態勢さえ整えば実績断然。最近2年は4着以下がない堅実派で、59キロでも首位争い濃厚。勢いで勝る6カリバーンが逆転を狙う。春に連勝で一気にOP入り。初の重賞挑戦の前走も久々に0秒3差なら悪くなく、コース実績も心強い。4マイネルラクリマも力をつけた。前走の勝ち馬はクラッシュク上位級の素質馬。0秒1

しまものほな

1ゲシュタルト 坂本助手ももうひと追いできれば理想的だが、夏から順調に乗り込んでいいるし、動きもしっかり。あと息もあきどうかが。2コロンパスサクル(好走可) 小島助手も北海道から帰国後も順調に調整できたし、今回は頭数も手ごころ。当日輸送ならもてる力を発揮する馬だし、差は

59キロと息入ったあとでステップの一戦は確かだが、なせこの組み合わせ。アーネストリーに逆らう必要はない。難しいのは相手で、デキ光るマコトギヤラクシー。

中山11R 馬単 64.7, 107.1, 56.3, 113.5, 78.1, 15.8, 89.3, 125.0

牧師前走はスタート直後と直線で奇られる2度の不利。それでも、大きくは負けていないから、距離延長をどうこなすかが、前半折り返し合えば、シャドウウグエイ(好走可) 加藤征師短期放牧を挟んだが、当初からこの目標の調整。中山コースが合っているし、本来の先行策が取れればよい。衰えは、衰え

血が騒ぐ 山野浩一

WIN5はインターネット発売のみの日、その日の3場の総売り上げの20分の1もある。これはやはりすごいことなんでしょう。しかもそれが一般投票に加わったもので、ほとんどの人は普通の馬券購買の予算内ではなく、これまで通りの馬券とは別に買っているよう

だ。むしろWIN5を売るとついでに普通の馬券も買っているように、むしろ3場の売り上げも、これまでに下落率からみればかなり下げ止まっているからと思える。ネット投票のみなので、発売機などの設備投資もなしというのでも、商売としては類例をみないほど、ゲンシユルカは仕上りの早いリッパハンタで良くもなっているかも

スタツフ予想 脚質 能力指数 口口沢藤木曾島狭川矢若大滝

Table with columns for horse name, jockey, and various statistics.

馬連平均1030円 本命決着ないが連対9頭は人気以内。小波乱傾向。年齢別連対対数 4歳11、5歳14、6歳13、7歳上2。重賞実績 連対9頭は老千八上で重賞勝ちあり。ステツプ 札幌戦を使った組が3勝。3着3回。宝塚記念以来は(1201)。アーネストリー ヒント アーネストリー

グリーンチャンネル解説者 黒津 紳一 松原 正行

中山 11R 6カリバーン 乗り込んで好気合 叩いて変わり身大

中山 11R 6カリバーン 乗り込んで好気合 叩いて変わり身大

中山 11R 6カリバーン 乗り込んで好気合 叩いて変わり身大

好位差し理想の馬が多く、展開微妙だが、行くところ問題ないのはアーネストリーとシャドウウグエイトか。二頭の比較では前坂で失速したシャドウウグエイよりアーネストリーを上位に。59も許容範囲。

茅2200 2分10秒1 コスモバク 56 五十冬 16年9月19日

今期推定タイム 良2分12秒台 重2分14秒台

成績の見方 5中馬12.24 有馬12.41 1着馬12.39.1 438.0.5 57.57 14.41.1 14.41.1 14.41.1